

資料 3

需要予測の概要

需要予測手法①

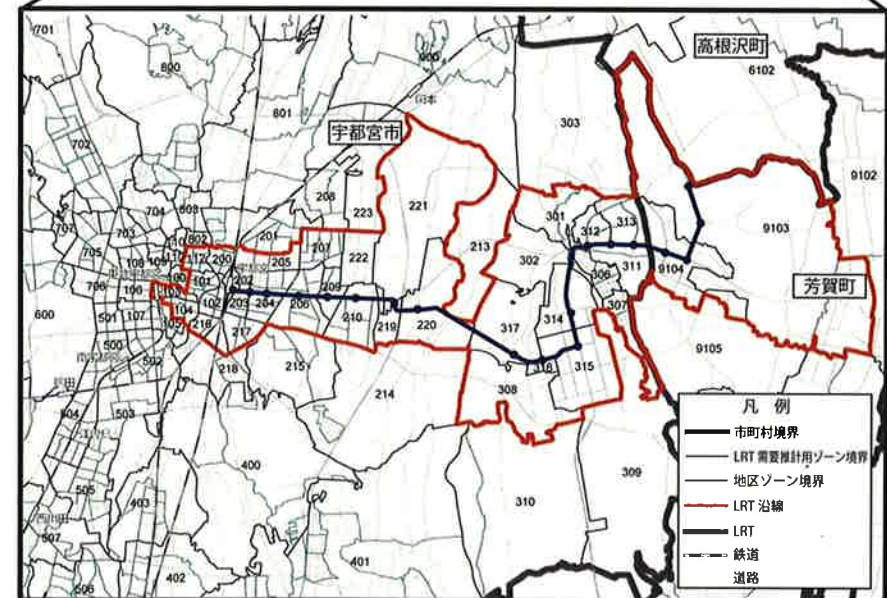
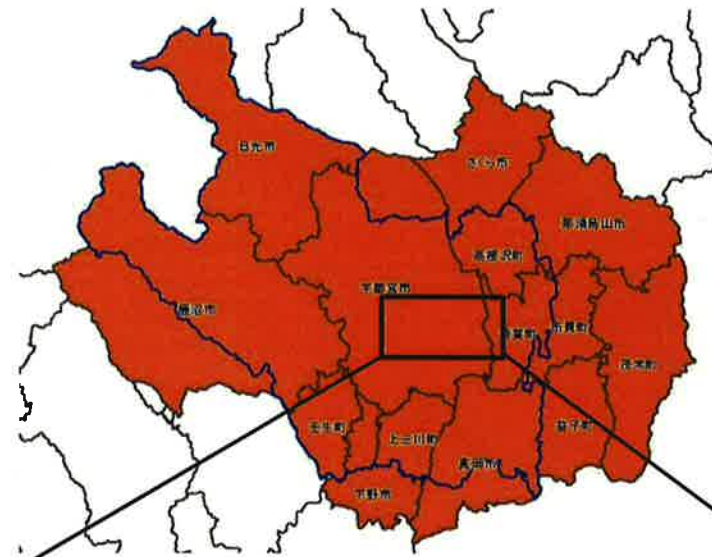
○需要予測対象地域

予測対象地域は、栃木県宇都宮市を中心とする県央広域都市圏(7市7町)とする。

○ゾーニング

人口規模や土地利用状況、交通施設状況等を考慮しながら、都市部は細かい単位でゾーンを設定した。特に、LRT沿線に関しては、詳細な移動が把握できるよう、LRT停留場の500m圏域(徒歩利用圏域を想定)を目安としゾーン区分を細分化した。

その結果、都市圏全体で134ゾーン、宇都宮市は84ゾーン、芳賀町は5ゾーンを設定した。



市町	ゾーン数
宇都宮市	84
鹿沼市	11
真岡市	7
旧日光市	6
壬生町	3
上三川町	3
高根沢町	3
下野市	5
芳賀町	5
さくら市	2
那須烏山市	2
益子町	1
茂木町	1
市貝町	1
域外	—
合計	134

需要予測手法②

1. 将来人口フレームの設定

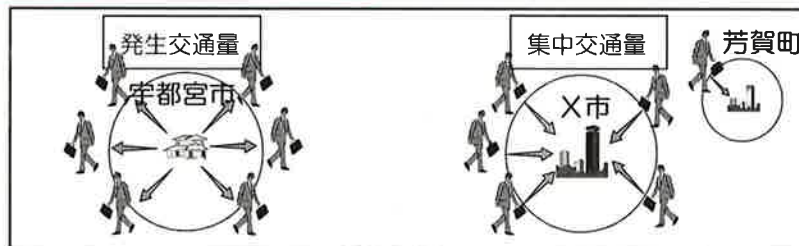
国立社会保障人口問題研究所の市区町村別将来人口推計（H25.3推計）及び宇都宮市将来人口推計（H26.7推計）を基に夜間人口を設定。

夜間人口 平成31年

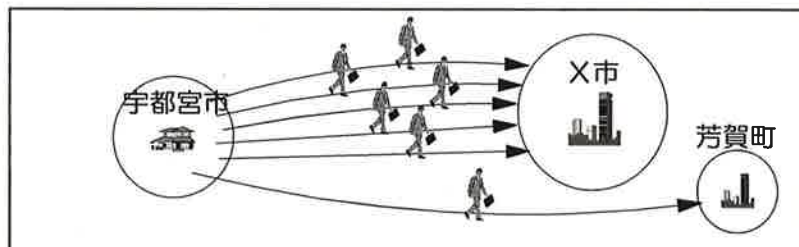
	(H26)	(H31)
夜間人口	105.4万人	103.8万人
従業人口	52.4万人	49.4万人

4段階推計法イメージ

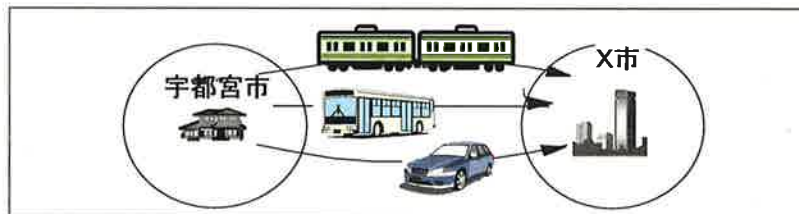
2. 発生集中交通量の予測



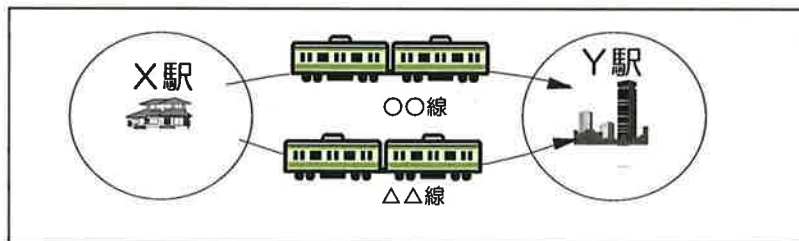
3. 分布交通量の予測



4. 機関分担交通量の予測



5. 配分交通量の予測



発生集中交通量 平成31年

	都市圏	LRT沿線	LRT沿線
	発生(=集中)	発生	集中
通勤	32.9	2.8	6.1
通学	13.5	1.1	1.2
業務	17.8	1.6	1.7
私事	65.6	7.0	8.1
帰宅	90.4	12.1	7.7
合計	220.3	24.7	24.8

分布交通量 平成31年

	内々	内外	外内	外々	合計
通勤	1.4	1.4	4.7	25.4	32.9
通学	0.6	0.6	0.6	11.8	13.5
業務	0.6	1.0	1.1	15.1	17.8
私事	3.8	3.1	4.3	54.3	65.6
帰宅	4.3	7.9	3.4	74.9	90.4
合計	10.6	14.0	14.2	181.5	220.3

平日1日当たりLRT利用者数 平成31年

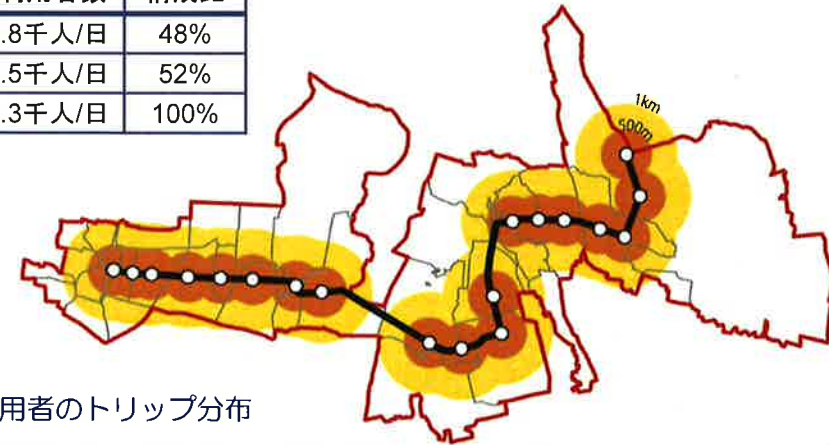
	終日 (百人/日)	ピーク時 (百人/時)
通勤	70.0	24.1
通学	7.1	3.6
業務	2.3	0.3
私事	8.9	0.9
帰宅	74.3	0.7
合計	163.2	30.0

需要予測結果①

平日1日当たりLRT利用者数（平成31年）

	利用者数	構成比	
			帰宅除く
通勤	7,009	43%	79%
通学	707	4%	8%
業務	233	1%	3%
私事	886	5%	10%
帰宅	7,483	46%	-
合計	16,318	100%	100%

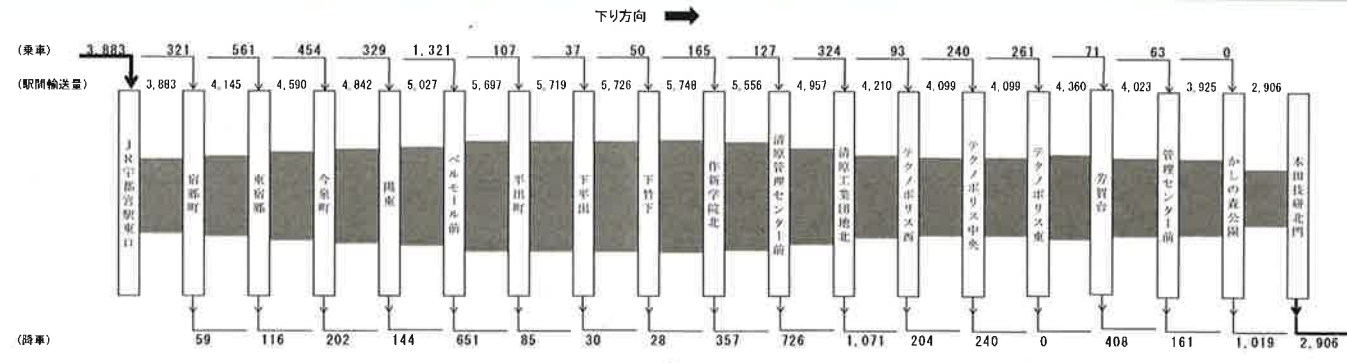
OD分類	LRT利用者数	構成比
LRT沿線内々	7.8千人/日	48%
LRT沿線内外	8.5千人/日	52%
合計	16.3千人/日	100%



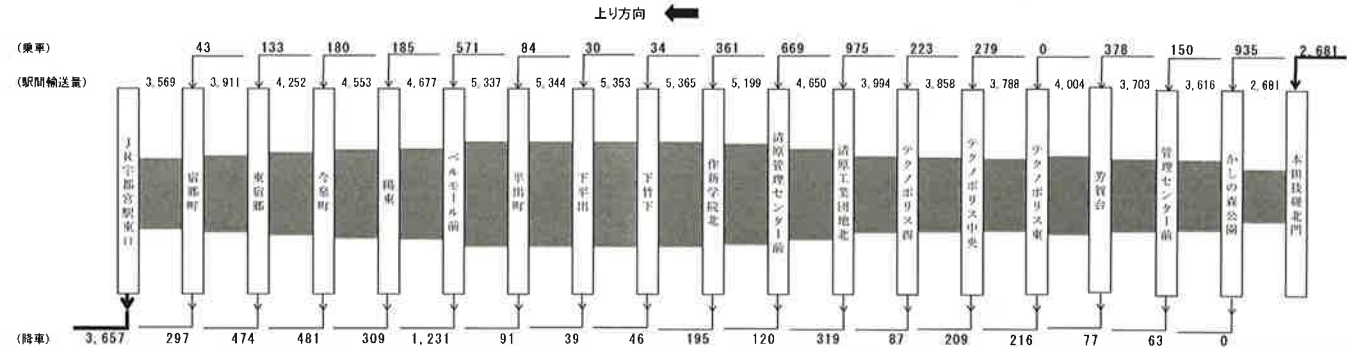
LRT利用者のトリップ分布

駅間通過人員・駅乗降人員

【下り】
JR宇都宮駅東口
↓
本田技研北門

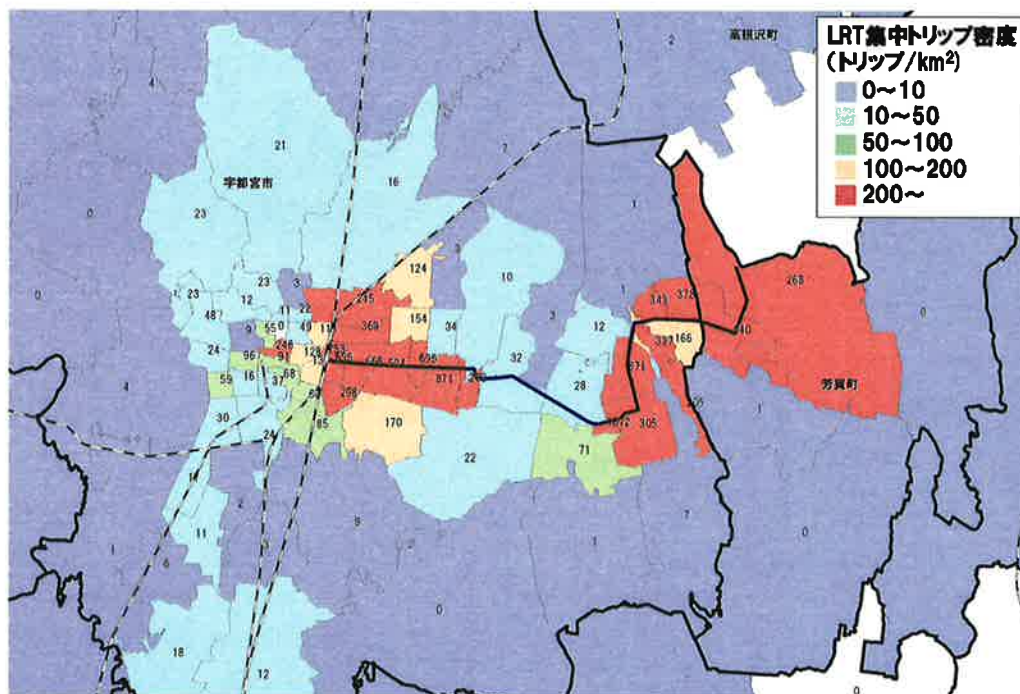


【上り】
本田技研北門
↓
JR宇都宮駅東口



- 芳賀工業団地，芳賀・高根沢工業団地，清原工業団地，ベルモールが位置するゾーンへの集中量が多い。
- LRT利用者数の転換元の交通手段内訳をみると，自動車からの転換が7割占めている。

LRT利用者の分布（集中側のゾーンで整理）



※数値は小数点以下を四捨五入した値

LRT利用者数の転換内訳

（単位：人／日）

目的	LRT 利用者数	転換元			
		バス	自動車	二輪	徒歩
通勤	7,009	854	5,294	833	27
	100%	12%	76%	12%	0%
通学	707	230	314	135	28
	100%	33%	44%	19%	4%
業務	233	51	164	10	9
	100%	22%	70%	4%	4%
私事	886	165	640	74	7
	100%	19%	72%	8%	1%
帰宅	7,483	968	5,424	951	139
	100%	13%	72%	13%	2%
合計	16,318	2,268	11,836	2,003	210
	100%	14%	73%	12%	1%

※転換元は推計値であり，四捨五入のため合計が合わない場合がある。

沿線の従業者アンケート調査等との比較

- ・ JR宇都宮駅東口から芳賀・高根沢工業団地間のLRTに対する利用意向を把握するため、沿線の従業者のアンケート調査や学校などの沿線施設へのヒアリング調査を実施した。調査からはLRTの輸送需要としては、約12~21千人/日の利用が見込まれる結果となった。
- ・ 四段階推計手法に基づく需要予測結果は、アンケート・ヒアリング調査による需要見通しと比べても同レベルの結果となっている。

○需要見通しの比較

	需要予測結果 (平成31年)	沿線の従業者等へのアンケート・ヒアリング 調査による需要見通し
通 勤	7,009	4,430~9,055
通 学	707	580
業 務	233	274
私 事	886	689
帰 宅	7,483	5,973~10,598
合 計	16,318	11,946~21,196

定着率、人口減を考慮した各年の需要予測結果

- ・ 開業当初の需要の定着に関して、定着期間3年、定着率80%-90%-100%と設定。
- ・ 人口による需要減として、国立社会保障・人口問題研究所推計の将来推計人口（平成22年推計）による、宇都宮市・芳賀町の人口減状況（H32-52）を踏まえて、毎年0.5%需要が減少するものとした。

